

～防災課からのお知らせ～

防災情報マップ・浸水ハザードマップの配布について

防災情報マップ・浸水ハザードマップの概要

- 防災情報マップ(表面) : 大地震発生時の対応や、災害時の避難場所等を示した地図です。
- 浸水ハザードマップ(裏面) : 予想し得る最大規模降雨のシミュレーション(東京都実施)結果を示した地図です。

今回の改定について

- 防災情報マップ(表面) : 施設情報等の更新を行いました。
- 浸水ハザードマップ(裏面) : 水防法の改正に伴い東京都が改定した「神田川流域」「石神井川及び白子川流域」「野川、仙川、谷沢川及び丸子川流域」の浸水予想区域図を基に作成しました。

※従来の「武蔵野市浸水予想区域図」から「武蔵野市浸水ハザードマップ」に名称を変更しました。

浸水ハザードマップの主な変更点

① 浸水予想の対象降雨の変更

水防法改正に伴い、東京都は河川流域ごとの浸水予想区域図を改定しました。浸水想定に用いる対象降雨が下記のとおり変更となりました。

	改定前	改定後
対象降雨	東海豪雨(平成12年9月)	想定最大規模降雨
時間総雨量	114mm	153mm
総雨量	589mm	690mm

② 浸水深の表示

- メッシュサイズ : 従来は一辺が50メートルのメッシュ(区画)単位でしたが、改定版は10メートルのメッシュ(区画)単位に細分化されています。
- 浸水区分 : 従来は4区分でしたが、改定版は6区分に細分化され、浸水深が0.1mから表示するようになったため、範囲が拡大しています。

【改定前】		【改定後】	
浸水深の目安	2.0m以上	浸水深の目安	5.0m以上
	1.0m～2.0m		3.0m～5.0m
	0.5m～1.0m		2.0m～3.0m
	0.2m～0.5m		1.0m～2.0m
	0.5m～1.0m		
	0.1m～0.5m		

※浸水予想区域図の詳細については東京都建設局河川部のホームページをご参照ください。
https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/chusho_seibi/index/menu02.html

みなさまへ武蔵野市からのお願い

両マップをご活用いただき、避難場所、自宅や周辺地域の危険な場所を確認してください。災害発生時には、市又は各機関から発信される正確な情報の収集に努め、適切な行動を心掛けてください。

災害時の情報はむさしの-FM 78.2MHz